



# やまがた



社長で叔父の人柄に惹かれ就いた仕事。  
 住宅の基礎を造るといふ大事な仕事と同時に、一生に一度の大きな買い物なので、お客様に満足してもらえるように丁寧な仕事を心がけています。  
 『いつか社長を超えて、しっかりと会社を受け継げるように日々頑張っています』と力強く話してくれました。(10月6日 施工現場にて)

**働き姿**  
レポート

**家づくりで大事な基礎工事**

大輪 翔平さん(上條建設)

告知板

◆第69回山形村総合文化祭◆

**開催日** 11月2日(土) 午前10時20分～午後4時30分  
3日(日) 午前9時00分～午後3時00分

**会場** トレーニングセンター  
●芸能(ステージ)発表:ふるさと大ホール  
●展示発表・ワークショップ:体育館ほか  
☆詳しくは、館報10月号と同時に全戸配布する文化祭パンフレットを参照ください☆

◆県立歴史館に展示されます◆

ふるさと伝承館所蔵の土偶4点が県立歴史館に展示されます。ぜひ足をお運びください。

**展示名** 特別企画「土偶展」中部高地の土偶  
**期間** 11月23日(土)～2月2日(日)  
**場所** 長野県立歴史館(千曲市屋代260-6)

◆図書館講座のお知らせ◆

「安全なお米とお味噌で健康に」

**日時** 12月8日(日) 午後1時30分～午後3時30分  
**会場** トレーニングセンター ふるさと大ホール  
**講師** 園原久仁彦さん

「自然耕塾@高山村」代表の園原さんは農業を使わず、耕さないイネづくりを実践されています。のべ260人に教えたその実践の様子と、安全な食についてお話いただきます。

**申し込み** 山形村図書館 ☎98-3155  
「おはなしの会」ナイトライブラリー  
夜の図書館でお話を楽しみます。  
11月20日(水)・29日(金)午後7時30分～午後8時

近所で力を合わせて

9月22日(日)、各地区で秋の環境整備が行われました。近所の方と話す機会が減る中、作業をしながらのコミュニケーション。地域が一つになるための良い事業だと思いました。



安全運転に心掛けて

9月24日(火)、上竹田の記念碑前交差点において、交通安全協会山形支部の皆さんが街頭に立ち、交通安全啓発運動をしました。今の時期、夕方5時頃には暗くなつてきます。早めのライト点灯を心掛けたいですね。



今シーズンも熱い戦いが

10月11日(金)、トレーニングセンター体育館にて、ソフトバレーボール連盟のリーグ開会式が行われました。今年は、男女混合11チーム、女子3チーム(いずれも6人制)、男女混合4人制10チームが参加し3月まで熱戦が繰り広げられます。



第42回ナイターソフトボールリーグ戦 結果			
Aリーグ		Bリーグ	
優勝	純	優勝	Jパスタ
準優勝	オールグリーン	準優勝	中原町
3位	ファザーズ	3位	淀の内
4位	ER横山	4位	竹田
//	西下	5位	CUB
6位	おちこぼれ	//	SBC2005
7位	オジンズ	7位	ドカベン本郷

第50回早起き野球リーグ戦 結果			
優勝	勝	YBC	
準優勝	優	四ツ谷アップルズ	
3位	位	北斗ナイン	
4位	位	オール殿	
//	位	上大池グルッペ	
6位	位	Mostly Suns	
トーナメント戦結果		優勝	四ツ谷アップルズ
		準優勝	北斗ナイン

山すそ

先日、小学校でPTA主催の講演会が開催され、聴講してきました。講師は、なじみの松山三四六さん。講演の中で心に残った話がありました▼誰もが知っているであろう「ウサギとカメ」のお話。ウサギがしくじり、カメが勝つという内容で、読んだ者が油断は禁物ということを学ぶと私は考えていましたし、みなさんもそう思うのではないのでしょうか▼三四六さんの見方はこうです。「勝負の時に何を見ていたのか？」ウサギは、のろまなカメ(相手)を見ていた。カメは、ゴール(目標)を見ていた。「見ているものが違ったのだ」と▼大人の社会にもウサギとカメが居ますよね？周りを蹴落とすことしか考えていないウサギと、失敗を繰り返しながらも、一步一步進んで行き、大きな成功をつかむカメが。ウサギが気づいたときには、頑張り屋のカメは届かないくらい、遙か向こうの存在になっている。▼「そんなこと出来るわけがない」は、挑戦してない人のセリフ。あなたは今、どこを見ていますか？▼ウサギ年の私は今、カメになりたいです！



### 大池諏訪神社

大池諏訪神社の例大祭は、上大池祭り青年が解散して初めてのお祭りでしたが区民が協力し合い、ひとつになれた祭典となりました。曳航する舞殿と祭りばやしは、昭和51年に村指定文化財に登録されています。これから100年後、200年後も続いてほしいお祭りですね。



## 秋の例大祭 盛大に執り行われる

建部神社 9/14、15  
小坂諏訪神社 9/28、29  
大池諏訪神社 10/5、6

### 小坂諏訪神社

小坂諏訪神社の例大祭は、舞殿曳航・浦安の舞などが披露されました。天気予報は雨でしたが、雨も降らず暑すぎず、舞殿を曳く氏子たちは曳きやすかったのではないのでしょうか。今年は、提灯と法被が新調され、境内も明るくなり盛り上がっていました。



### 建部神社

建部神社の例大祭は、子どもたちが元気に神輿を担ぎ、地区内を練り歩き、福まきも行われました。神社の舞台では彌磨太鼓が今年建部神社の曲を作曲し、子どもたちがアグレッシブな演奏を披露していました。



9月26日(木)・27日(金)、鉢盛中学校にて白峰祭が行われました。今年のテーマは『Color 真っ白な紙を華やかに』ステージ上には大きなパネルも展示され、1日目にはパネルの一部分に色が塗られていない場所があり、「皆で色を探しましょう」と始まりました。1日目の午前中にステージ発表、午後には体育祭が行われました。大縄飛びや多目的リレーなどではクラス一丸となって応援していました。



青春だなぁ！



みんなに届け！

2日目にはパネルの全てがカラフルな色に染まり、とても素晴らしい作品に完成しました。そのステージ上で合唱コンクールが行われ、練習の成果を十分に発揮し、心を一つにした歌声が体育館に響き渡りました。

# スポーツの秋!! ~子どもたちの運動会~



9月22日(日) 山形小学校

10月2日(水) 山形保育園



10月14日(月) やまのご保育園



## 村民運動会は中止に・・・ ~晴れ女、晴れ男たちの決断~

10月10日(昨夜)、トレセンの一室でその会議は行われた。13日に行う予定の運動会を執行するか、中止とするかを決める緊急分館長会議だ。大型で非常に強い台風19号が日本に迫っていて、気象庁では、12日の夜長野県に最接近し、13日は台風一過の予報であった。

運動会に向けて各分館とも選手のリコールに苦労してきたからこそ、「開催して欲しい」というのは全分館長の気持ちであったであろうし、あの部屋にいた全ての人の考えでもあったのであろう。

出した結論は『開催中止』。実際、12日は村の全地区に避難所開設依頼が出されるほどの雨であったが、13日は晴れ間がのぞき、14日は雨と3連休で唯一晴れた一日となった。

しかしあの時、台風による被害がどれほどになるかわからない状況下で、「大きな事故が起きてからでは遅い」「村民の安全を第一にする」などの理由で、中止を決断したことは決して間違っていないと思うし、その勇気に私は感謝をしたい。

### 被災地の「今」 を伝える

10月12日(土)、いちいの里にて、東日本大震災の被災地への視察報告会がありました。震災後に村のボランティアパックに参加した有志が、現地との交流や視察を今も続けています。

報告会では、仮設住宅の住民の現状、新しくできた防潮堤の話、来年度いっばいで終わってしまいう復興予算の話などを、写真を見ながら共有しました。また、「山形村からできる支援」として現地で購入したお土産物の販売も行い、新鮮なホタテの販売には雨の中、多くの方が訪れました。売り上げは義援金として寄付されます。冬には牡蠣も取り寄せるとのこと。大震災と被災地に改めて思いを寄せるいい機会となっています。



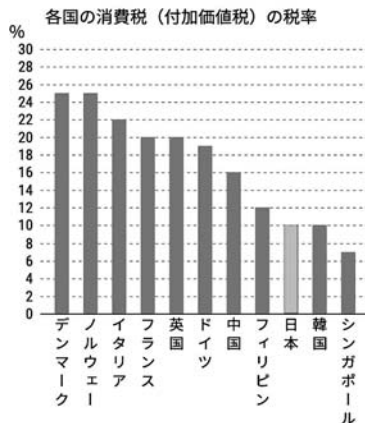


2度の延期を経て、10月1日からのいよいよ消費税が10%へ引き上げられました。  
2019年度の一般会計予算で消費税収入は19・4兆円と全体の約3割を占めます。今回の引き上げで税収は5.6兆円増える見積りで、少子化対策や高齢者支援の他、借金の返済に充てられる予定です。  
軽減税率制度の導入、キャッシュレス決済によるポイント還元など、複雑な今回の増税と共に消費税を改めて考えました。



## 世界の消費税は？

世界を見渡すと日本の消費税は必ずしも高いとは言えません。欧州では、消費税にあたる付加価値税が20%以上の国も多い状況です。



(注) 日本以外は2019年1月時点のVAT、国税庁から作成

## 消費税の導入と引き上げ

1989年4月、当時の竹下内閣が初めて消費税を導入。税率は当初の3%から、1997年4月に5%となり、2014年4月に安倍内閣により8%に引き上げられました。この間、1994年2月には当時の細川首相が、税率を7%とする国民福祉税導入構想を発表し、直後に撤回したこともありました。(未明の記者会見、記憶に残っている方もいると思います)  
今回の増税も当初は2015年10月の実施を約束していましたが、増税後の消費落ち込みなどを懸念し、2度にわたり引き上げを延期した経緯があります。

## 軽減税率制度

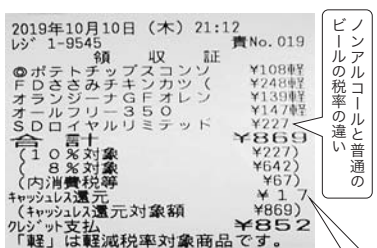
軽減税率制度は、生活に欠かせない飲食料品と定期購読の新聞の税率を8%に据え置くことです。但し、外食や酒・医薬品は飲食料品に当たらず、飲食スペースを持つ小売店やテイクアウトが可能な外食店では、同じ商品でも店内飲食かどうかで異なる税率になります。

軽減税率適用の分かれ目は		
8%		10%
持ち帰り	お弁当	イートイン
出前、宅配	そば、ピザ	店内飲食
エナジードリンク	医薬品	医薬品の栄養ドリンク、市販の薬
ノンアルコールビール、みりん風味飲料	アルコール類	ビール、みりん

日本経済新聞より

## ポイント還元制度

増税後の消費落ち込みを防ぐ目的で実施するのがポイント還元制度です。中小の店舗で買い物をした際に、クレジットカードや電子マネーなどのキャッシュレス決済で支払うと、購入額の原則5%（フランチやイズチェーン店は2%）が還元されます。還元方法は、実質値引きや後日使えるポイントでの還元など決済手段により異なります。  
消費者にもメリットの大きいポイント還元制度ですが、来年6月までの期間限定となっています。



軽減税率の分かれ目と、ポイント還元が確認できるレシート

少子高齢化が進む中で、社会保障の財源を維持するためにも今回の増税が必要であることは理解できます。増税の適正な利用と、安易な再増税がないことを願います。



増税に関して、村民の声を聞いてみました

① 増税前に駆け込みで買った物は何ですか？

- 洗濯機と炊飯器
- コンタクトレンズ
- 晩酌用のビール(2ケース)
- 娘の定期券
- 日用品(トイレトペーパー、BOXティッシュなど)
- 駆け込みで購入したものはありません

② 『キャッシュレス決済』何を使っていますか？

- 電子マネー(流通系)
- クレジットカードにスマホ決済、デビットカード全て駆使しています
- デビットカードを財布代わりに使うようになりました
- 個人情報漏洩が心配で、キャッシュレス決済は利用していません

今回は増税対策として、住宅や車の減税措置を拡充したことなどにより、駆け込み需要は前回の増税時に比べ大きくありませんでした。また、キャッシュレス決済の普及にも多くの課題があると思われました。(ちなみに、日本のキャッシュレス決済比率20%に対し、韓国は95%超になります)

## 鉢盛中学校PTA アルミ缶回収のお礼

9月7日(土)に行われました鉢盛中学校PTA事業のアルミ缶回収には、大勢のみなさんより協力をいただきありがとうございました。下記のとおり多くの収益金を得ることができ、学校施設や教育活動の充実などに充てたいと考えております。

PTA会長 種田 亮太  
学校長 藤田 克彦

【山形村回収分】	
○アルミ缶	1,290kg
	78,690円



10月4日(金)、トレーニンングセンターふるさと大ホールにて、通学学舎閉校式が行われました。講師に信州大学教授の小山茂喜さんをお招きして、仲間と過ごした3泊4日の思い出を新聞にしました。  
1人ひとりが書き上げた新聞を1冊にして、後日参加した児童に配布するそうです。

### 思い出を新聞に

### 小学校4学年 社会見学@長野市

10月9日(水)、山形小学校4年生が社会見学で長野市に行ってきました。最初に見学した信濃毎日新聞社長野制作センターでは、自動でたくさん機械が動いて、新聞を印刷しているのに驚きました。  
次にバス車内より県庁を横目に眺めて、善光寺に行きました。お戒壇巡りで、真つ暗な中、『極楽の錠前』を触ってきました。また、長野県唯一地下区間のある長野電鉄にも乗ってきました。

その他にも、城山動物園や、少年科学センター等も見学し、『信濃の国』の歌詞にある善光寺平(長野盆地)の文化・

## 村民ハイキング

10月2日(水)、公民館主催の村民ハイキングが行われました。今年には八ヶ岳連峰の北八ヶ岳リゾートに行ってきました。  
当日は、快晴とまじかなく、すがすがしい気が、過ごしやすいく候で絶好のハイキング日和でした。  
まずは、ロープウェイに乗り、2、37mの坪庭駅に降り立ち高山植物の群生した高原を散策しました。ふと足元を見



産業を見て触れて学ぶことができ、充実した1日となりました。

### 小学校2学年 生活科遠足@松本市

10月11日(金)、山形小学校2年生が生活科遠足で松本市街地に行ってきました。台風の影響が心配されましたが、過ごしやすい天気の中、アルピコ交通山形線の路線バスに乗って松本まで向かいます。小学校前でバスに乗り、松本バスターミナルに着いてからは徒歩で松本城を目指します。松本城の急な階段の昇り降りは大変でしたが、がんばりました。松本城を後にしたらお

るとハクサンフウロの花が可憐に咲いており癒されました。昼食には各自持ち寄った弁当片手に親睦を深め、帰路につきました。

ハクサンフウロが見ごろでした→



ロープウェイ  
駅前でパシャリ♪



(敬称略)

おめでた(子・親)

- 上條 斗稀・健 中大池
- 齊藤 環奈・美紀 下竹田
- 栗津原 悠真・千紘 下竹田
- 寛之 上竹田
- なつみ

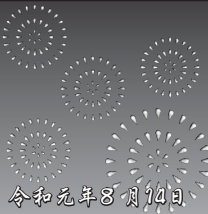
おくやみ

- 大月ひろ子・91歳 上大池
- 松村 竹文・86歳 上竹田
- 村上 秀子・99歳 下竹田



いいお弁当タイムです。お弁当でエネルギーチャージをして、松本バスターミナルまで歩き、また路線バスで学校まで帰りました。バスの安全で正しい利用の仕方もしっかり身につけ、とても良い遠足となりました。





# 祝還暦



## 今月の声

### 『え』まさかの還暦

還暦花火打ち上げ実行委員会 会長 中川 信隆



こんなに早く還暦が訪れるとは少しショックです。私たち昭和33年・34年生まれ、昭和・平成、そして今年令和の新しい年を迎え、還暦花火の実行委員会を設立し、8月14日、山形じゃんずらで盛大なスターマインを上げる事ができました。

思えば昭和30年代、今のよう裕福な時代ではなく、車はなく電話は数軒に1台しかない、テレビがある家もあまりなく、近所のみなさんが集まりプロレス観戦を見たのが思い出されます。今ではスマホ時代、子どもはゲームに夢中、外で遊ぶ声が聞こえないこの頃です。この60年で時代は急激に進んでいます。いつたいこの先、私たちの生活はどうなるんだろうと心配しているところなんです。

そして最近の記事の中で、今頻繁に言われているAIの存在です。後30〜40年すれば私たち人間の仕事がAIに奪われて仕事が無くなるという事です。まさに鉄腕アトム

の時代が来ると言うことです。私たち人間がロボットに使われるのです。このままでよいのでしょうか。

科学技術が発展するのはよいことですが、人間らしさが失われてしまうことがもどかしいです。

伝統や文化が失われ、海外の行事などが流行り大騒ぎする若者、もう少し日本の文化伝統を大事にしていたらいいと思います。最近60年の思いで考えさせられます。

この還暦の会で変わったこと、40年振りに会った同級生はそれなりの大人になっていたことです。当時の面影もなく、まさしく60年の証だけがそこにあつた。私も、みなも気持ちには20代、自分は還暦だと思つてないのが現実です。

私たちは、人生の折り返し地点を過ぎ、残りの人生をどのように過ごしたらよいか考へる時期に来ています。今人生百年時代と言われるようになり、健康でなければなりません。

自らの健康は自分で守る、死んでしまえば全ては終わりです。長生きすればきつと素敵な人生が待っているはずですよ。還暦のみなさん、笑顔で10年後、20年後も会えることを祈っています。

自らの健康は自分で守る、死んでしまえば全ては終わりです。長生きすればきつと素敵な人生が待っているはずですよ。還暦のみなさん、笑顔で10年後、20年後も会えることを祈っています。

自らの健康は自分で守る、死んでしまえば全ては終わりです。長生きすればきつと素敵な人生が待っているはずですよ。還暦のみなさん、笑顔で10年後、20年後も会えることを祈っています。

## 活き生き塾活動記録

### 〜きのこ狩り〜

9月24日(火)

毎年恒例となっているきのこ狩りですが、今年はスカイランドきよみずより上に登った登山道周辺を散策してきました。今年は秋口より雨が少なく気温も高いことも影響してか、どんなに探しても食べられるきのこはほとんどありませんでした。



きのこのうまみがかみ込んだきんごうが完成しました！

### 〜バスハイイク〜

10月8日(火)

標高2,115m。佐久穂町と小海町にまたがる白駒の池に行つて来ました。

紅葉やドウゲンツツジなどが色づき、一番の見頃を迎えているという前情報でしたが、当日はあいにくの雨模様。カッパを着て池の周りを散策しました。霧雨煙る湖畔からの景色は幻想的で皆さん虜になっていました。



### オカリナ講座

10月2日(水)、トレーニングセンターふるさと大ホールにて、公民館講座のオカリナ講座が始まりました。約10名が参加し、オカリナの持ち方、指の使い方などの基本的なところから学んでいました。最初は緊張していた参加者の皆

さんも、講座が始まって30分を過ぎた頃には慣れてきたよう、で、「かつこう」や「とんぼのめがね」などが演奏できるようになりました。きれいな音色を奏でていました。





# 憧れの背中を 追いかけて

田中 <sup>あかね</sup> 亜佳音さん  
(下竹田)



# 絆

KIZUNA

9月2日(月)から3週間、田中亜佳音さんが教育実習生として母校である山形小学校に帰ってきました。在学当時の先生方と一緒に仕事：とはなりませんでしたが、以前と変わらぬ校舎はとも動きやすく、懐かしさも相まって、とても充実した実習になりました。

また、在学時にお世話になった養護教諭の優しさがきっかけで大学の専攻を決めたそう、人生のターニングポイントとなった場所で初めての仕事ができたことに感慨深いものがあつたようです。

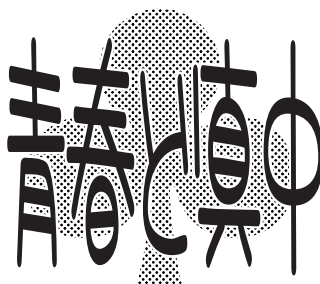
短い時間ではありましたが、一緒に過ごした子どもたちのことを尋ねると「素直で元気で良い子たちばかり。この先、ケガなく安全に過ごしてほしいです」と笑顔で語ってくれました。

憧れた先生の背中を追って養護教諭の道を目指す亜佳音さんの姿をみて、同じように先生になりたいと夢を見る子どもがいるかもしれません。そうやって人を思いやる優しい気持ちがあつたが、ついでと嬉しいですね。

おとわ **野田 音羽**さん

下大池  
やぎ座

成人式で **パートII**



あきら **松田 輝**さん

上大池  
みずがめ座

マーケティング  
を学ぶ



ロボット技術  
を学ぶ



音羽さんは神奈川県でロボットメカトロニクスを学んでいます。研究室のプロジェクトを手伝う際、介護現場で使われるロボットに触れ、看護系のロボットに興味を持つたそうです。「人とロボットが共に働いていけるようなロボットを作りたい」という目標を胸に、勉学に励んでいます。

学問以外でも、部活やクラブを紹介する学内雑誌の編集に取りまとめる学友会の会計をしたりと充実した学生生活を過ごしています。

音羽さんは大阪市の大学で消費行動学やマーケティングを学んでいます。一回生はまだ基礎的な講座しか受けられないので、大学の図書館に通って興味のある分野の本を読み漁っているそうです。

今後は、海外留学をしたいそう、ホームステイをして異なる文化や生活に触れたり、現地の商店へ行って日本と物の売り方の違いを実際に見てみたいとのこと。

また、中学校から続けている弓道では、一月に行われる三十三間堂の大的大会へ向けて練習に力を入れています。